

評価シート

事業名	地域再生計画<五条川アメニティタウン再生計画> 污水处理施設整備交付金事業
期間	平成17～21年度 5年間
区域	岩倉市の全域
計画の概要	大都市近郊の住宅都市であり、狭小な市域面積である本市が地域再生を図る上で、都市環境の快適性を高めることが重要な課題となっている。このため、公共下水道と浄化槽の効率的な整備によって、污水处理人口普及率を向上させる。また、污水处理施設を一層促進することによって、本市の魅力であり桜と水のシンボルである五条川の水環境の再生と生活環境の向上によるアメニティの高いまちづくりを進め、交流人口や居住人口の確保を図りつつ、「より質の高い生活都市」としての深化を目指す。
数値目標	5年間で污水处理人口普及率を10.8ポイントアップする

	污水处理人口普及率 (%)		備考
	計画	実績	
平成16年度 (H17.4.1)	48.7	54.2	合併処理浄化槽人口の見直しにより普及率(実績)を修正したため、事業期間内での普及率の上昇度を目標達成の指標とした。
平成21年度 (H22.4.1)	59.5	67.5	
目標達成状況	10.8ポイント	13.3ポイント	
評 価			
目標の達成状況 評 価	污水处理施設の整備指標である「污水处理人口普及率」を5年間で10.8ポイントの上昇を見込んで事業に着手し、実績は13.3ポイントの上昇となった。公共下水道事業では、目標の下水道人口普及率56.2%に対し56.0%となり概ね達成することができた。 今後の污水处理施設整備の必要性については、生息する魚種が徐々に増えるなど五条川の水質の改善が進みつつあること、また、平成20年度の市民意向調査の結果では「生活排水処理」に関する重要度が高く、この施策に対する要望が多いこと、さらに污水处理人口普及率の県下平均(名古屋市を除く)が、平成21年度統計で既に75%を超えている状況であることなどから、事業を継続し、引き続き、生活環境の向上に努める必要がある。		

その他の数値指標	指 標	
	指標1	公共下水道整備事業量 (m)
	指標2	合併処理浄化槽設置数 (基)
	指標3	公共下水道処理区域内人口
	指標4	合併処理浄化槽処理人口
	指標5	公共下水道人口普及率 (%)
	指標6	污水处理人口

	指標1		指標2	
	公共下水道整備事業量 (m)	合併処理浄化槽設置数 (箇所)		
	計画	実績	計画	実績
平成17年度	2,700	3,714	3	1
平成18年度	4,090	2,781	2	0
平成19年度	1,850	2,559	3	1
平成20年度	1,280	3,094	4	1
平成21年度	4,580	2,910	4	1
計	14,500	15,058	16	4
	指標3		指標4	
	公共下水道人口 (人)	合併処理浄化槽人口 (人)		
	計画	実績	計画	実績
平成17年度	22,899	23,243	2,917	2,825
平成18年度	23,781	23,464	2,922	5,771
平成19年度	24,663	23,900	2,932	5,569
平成20年度	25,545	24,616	2,942	5,524
平成21年度	26,427	25,823	2,952	5,318
5箇年増加	4,410	3,806	40	2,406
	指標5		指標6	
	公共下水道人口普及率 (%)	污水处理人口 (公共下水+合併浄化槽)		
	計画	実績	計画	実績
平成17年度	49.6	50.6	25,816	26,068
平成18年度	51.3	51.2	26,703	29,235
平成19年度	52.9	52.2	27,595	29,469
平成20年度	54.6	53.5	28,487	30,140
平成21年度	56.2	56.0	29,379	31,141
5箇年増加	8.4ポイント	8.2ポイント	4,450	6,212